

令和6年4月24日

保護者の皆様

枚方市立第四中学校
校長 鴨田 慎司

本校の評価活動の見直しについて

陽春の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は本校教育に、ご理解とご協力いただき、誠にありがとうございます。

さて、左記にもありますとおり、通知表所見の有無に関する検証校の一つとして、本校において取組を進めてまいります。つきましては、本校の評価活動のついて、下記要領にて見直しを実施してまいりますことにご理解・ご協力の程よろしく申し上げます。

記

1. 評価活動の主な変更点

- ・ 中間テストを廃止し、単元テストを実施します。
- ・ 通知表の所見欄には総合所見の記述をしません。



↑R6 シラバスを四中
ブログに掲載しています。

2. 評価活動の目的

学習評価の目的は、日常の授業（学習）に対し、「生徒が自身の学習改善を図る」ことや「教員が自身の指導改善を図る」ことにあります。また、評価結果を保護者とも共有することで、より一層生徒の学習改善が進むことにも期待しています。そこで、本校では、昨年度から会議を重ね、「生徒の学習改善」と「教員の指導改善」がより良く進むべく、評価結果を少しでもタイムリーに示していくことに重点をおくこととしました。

3. 評価活動の内容

評価結果を少しでもタイムリーに示すことに重点をおいたことから、すでにお知らせしているとおり、今年度より本校では、これまで実施してきた5教科の中間テストを廃止し、単元テストに変更したり、レポート評価やパフォーマンス評価により一層のウエイトをおくことで、生徒の学習状況をよりきめ細かにみとることへと見直しました。新学習指導要領にもある「学びに向かう力・人間性」や「主体的に学習に取り組む態度」の評価としては、定期テストではなく日頃の学習状況をより丁寧にみとることがふさわしいとも考えました。各教科の評価についての詳細はシラバスにてご確認ください。生徒には授業内で説明しています。

↓1年生シラバス



↓2年生シラバス



↓3年生シラバス



4. 評価活動の示し方

単元テスト、レポートやパフォーマンス評価等の結果については、各教科の授業内で、適宜返却します。その際、数値の結果だけに焦点をあてることなく、努力などに対する評価を個別にできる限りタイムリーに口頭やコメント記述等で返してまいります。また、全体に対しては通信等でもお知らせしてまいります。

5. 評価活動の見直しによる効果

上記のように、日頃より評価結果をタイムリーに生徒へ返すことで評価のもつ本来の目的がより一層の効果を発揮するものと考えます。また、1、2学期の総括としては、これまで通り三者懇談でお伝えさせていただきます。なお、学期末の繁忙期における所見作成のための業務時間を削減することで、生徒と向き合うための時間（個別相談や部活動指導等）の確保や個人懇談の内容をより一層充実するための準備時間に充てることのできるものと期待しています。